

第14回ヤングチャレンジカップ練習会 要項

- 目 的
- (1) 野球人としての資質向上をめざし、切磋琢磨し、互いに励まし合う意識を育てる。
 - (2) 先生同士が交流することで県西軟式野球の活性化を目指す。
 - (3) 1年生が練習会を通じて、他チームのよいところを学び今後に向けたスキルアップに励むための大会とする。
 - (4) 小学校6年生が中学校の野球部に興味をもち、中学校で野球をやりたいと思う交流の場とする。
 - (5) 2年生がチームの補助に回ることにより、自分のチームの後輩を育成する意識を育てる。

- 1 主 催 県西中学校軟式野球振興会
- 2 会 期 2024年 1月6、7、8日（雨天中止）
- 3 会 場 各中学校グラウンド
- 4 参 加 校 県西管内中学校（合同含む） 県西が本拠地のクラブチーム
- 5 参加資格 野球への取り組みが意欲的で大きな声であいさつができるチーム
- 6 審判について 各中学校帯同（塁審は生徒でもよい）
- 7 レセプション 今年度はなし
- 8 組み合わせ 別紙（後日）
- 9 参加費 ボール2個（M球）※試合終了後に返却します。
- 10 試合規則 2023年公認野球規則による。
- 11 大会細則
 - (1) 試合は7回戦とする。
 - (2) 3チームのリーグ戦とする。
 - (3) 試合時間は1時間15分を目安とする。

※例 第1試合 8：15～9：30（変更可能）

第2試合 9：45～11：00

第3試合 11：15～12：30

- (4) 背番号やベンチ入りのメンバーは特に制限を設けない。
- (5) 1年生と小学6年生の数が9人に満たない場合に限り、2年生の出場を認める。ただし、投手、捕手は常時1年生か6年生でなければならない。
- (6) 特別ルールとしてリエントリー制を採用する。

*スタメン9名に限って、一度選手交代でダッグアウトに戻っても、再度試合に出られるというルールです。この場合、打順は元のままですが、守備は変わってもかまいません。但し、投手だけはベンチに退いた場合、再度投手としては守備につけません。

- (7) I. B. A方式により優勝チームを決定する。

I. B. A方式とは？ 全チームの結果から①勝ち点（勝ち3引き分け1）②失点③得点の順番で順位を確定するルール。

参加チーム数は多いが日程がとれない小学生の大会でよく採用されている。

組み合わせ ◎が会場校 試合順は変更していただいても大丈夫です。

1月8日

◎大和中会場

- | | | | |
|---|------|---|-------------|
| 1 | 桜川市A | 対 | 筑西ベースボールクラブ |
| 2 | 桜川市B | 対 | 筑西ベースボールクラブ |
| 3 | 桜川市B | 対 | 桜川市A |